

事業所名

スポーツパークりるる

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

14 日

法人（事業所）理念		運動で自信を！生きる力を養う！運動療育					
支援方針		子ども達に運動を通し健全なる心身の育成を 児童の人生にとってごく一部の時間の中、りるるに来てる時間だけでもしっかり向き合い、児童が”選択”できる環境づくりをします。「できた」を積み重ね達成感を味わえるようにまずは児童の「やりたい」を引き出し実現できるように支援します。					
営業時間		9 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	運動は身体的な健康を促進し、筋力や持久力、柔軟性を向上させるだけでなく、心理的な面でも利益をもたらします。運動を通じて得られる成功体験や成果は自己効力感を高め、自己肯定感や自信を養います。 また、運動は社会的なスキルやコミュニケーション能力を発展させ、他者との関係を築く機会を提供します。さらに、運動はストレスや不安を軽減し、精神的な健康を支援します。これらの要素が組み合わさって、障がい児の生活全般にポジティブな影響を与え、より充実した生活を送るための基盤を提供します。					
	運動・感覚	運動を通じた活動は認知と行動に多くの影響を与えます。運動は脳の発達を促進し、注意力や集中力を向上させることができます。また、運動は感覚統合を改善し、身体の動きと認知プロセスを結びつけるのに役立ちます。さらに、運動はストレスを軽減し、不安や抑うつを緩和する効果もあります。これらの要素が組み合わさり、障がい児の認知と行動の向上につながります。					
	認知・行動	運動は人間関係と社会性を発展させる重要な手段です。運動を通じて、チームスポーツやグループ活動に参加する機会を得ることができます。これにより、他の子供たちとの交流や協力し合う能力が向上し、友情や信頼関係を築くことができます。また、運動はコミュニケーションや協調性を促進し、チームメートやコーチとの相互作用を通じて社会的スキルを発展させます。これらの経験は、障がい児が自信を持ち、自己肯定感を高め、より豊かな社会的生活を送るための基盤となります。					
	言語 コミュニケーション	運動は、口頭および非口頭のコミュニケーションに必要な基本的なスキルを促進し、コミュニケーションの機会を提供します。例えば、グループ活動やチームスポーツに参加することで、指示を理解し、他の人とコミュニケーションを取る方法を学びます。また、運動は自己表現の手段として機能し、身体的な活動を通じて感情や意図を伝える方法を発展させます。これらの経験は、言語理解や表現力の向上につながり、より効果的にコミュニケーションを取ることができるようになります。					
	人間関係 社会性	運動は人間関係と社会性を発展させる重要な手段です。運動を通じて、チームスポーツやグループ活動に参加する機会を得ることができます。これにより、他の子供たちとの交流や協力し合う能力が向上し、友情や信頼関係を築くことができます。また、運動はコミュニケーションや協調性を促進し、チームメートやコーチとの相互作用を通じて社会的スキルを発展させます。これらの経験は、障がい児が自信を持ち、自己肯定感を高め、より豊かな社会的生活を送るための基盤となります。					
家族支援		ご相談にあわせて対応いたします。		移行支援		就園、就学、就労に向けた相談	
地域支援・地域連携		担当者会議への参加 学校や他事業所との連携		職員の質の向上		社外研修参加費、書籍購入費の全額補助 社内研修	
主な行事等		夏休み：夏祭り、プール遊び 冬休み：プロスノーボーダーと遊ぼう（スノーボード体験）					